

いきいき趣味の会」がスタート

書道・写真・絵手紙の3教室新設 折り紙継続

初心者も大歓迎——北区会はこの秋から新企画「いきいき趣味の会」をスタートさせ、会員間の親睦・絆をさらに深める活動に取り組みます。すでに2年前からスタートしている「折り紙教室」に加え、書道・写真・絵手紙の3教室を新しく開設。会員に参加を呼びかけています。8月末に予備会合を開き活動方針などを説明しました。教室の開催は月1回。道具・カメラなどは各自持参。参加費は1回ごとに実費3～400円。運営は当面、各教室担当の運営委員が開催日・開催場所などを選定します。参加を希望される方は、各地区ブロック委員までお願いします。

●書道教室

講師は藤澤淑子さん（国際10）

世話役は土井昭政委員

8月27日にKSC第7教室で第1回目の会合を開き、7人が参加しました。まず講師から「書道とは筆と紙を通して自己表現する芸術です。正しい筆順でお手本通りに書く練習を通して、個性を

発揮する技術を身につけます」との話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。道具は太筆1本、半紙100枚、

墨汁（墨）、文鎮2つ、下敷き、水入れが必要なので各自で用意してくださいとの要望がありました。この日は、講師の手本を見ながら早速、簡単な文字を練習しました。

第2回目の例会は9月13日に、たんぼぼセミナー室で開かれ、基本形である風・松の文字を練習。点・線・はねなどを習得しました。3回目は10月に開催。

講師の藤澤さんは讀賣書法会幹事を務めたほか、新書派協会教師、墨滴会会員などを歴任しています。



●写真教室

アドバイザーは木村成男さん（園芸16）

世話人は木田育義委員

第1回会合を8月27日に開き村内を散策。

活動は当面、しあわせの村、藍那里山公園の建物や自然を対象にすること。撮った作品はパソコン画面で集約、メンバーが作品を見ながら意見交換することなどを決めました。

2回目は9月28日にG2教室と日本庭園で7人が参加して開催。持ち寄った作品をみんなで鑑賞。午後は日本庭園に出て思い思いの写真撮影しました。



趣味の仲間に入りませんか

認知症予防の頭の体操として、2年前から折り紙教室をはじめたところ、大変好評で毎回十数人の参加者があり、北区会員の健康・親睦にかなりの効果が認められました。そこでもっと多くの会員に楽しんでもらおうと、メニューを増やし、新たに3教室を開設しました。友達づくりに、頭の体操に、あなたも仲間入りしませんか。

区会長・道満俊徳